

第11回広島保健学学会学術集会

第15回広島保健福祉学会学術大会 合同学会

災害復興に果たす保健学の役割



日 時:平成26年 **10** 月 **11** 日(土)10:00~17:00

会 場:広島大学広仁会館 広島市南区霞1-2-3

学会長:浦邊 幸夫(広島大学大学院医歯薬保健学研究院 教授)

9:30~ 受付

10:00~10:10 開会挨拶

10:15~11:30

特別講演 Anton Wicker氏 (ザルツブルク大学リハビリテーション医療学部 教授)

演題「スポーツ外傷の予防

-特にスキー外傷のリハビリテーションの経験から-

座長: 広島大学大学院医歯薬保健学研究院 教授 出家 正隆 氏

11:30~12:30 一般演題発表

12:30~13:30 休憩

13:30~14:30 一般演題発表

14:40~16:40

シンポジウム

「大規模災害に対する保健学への期待」

座長: 広島大学大学院医歯薬保健学研究院 教授 浦邊 幸夫 氏
県立広島大学保健福祉学部 准教授 日高 陵好 氏

シンポジスト

1. 及川 友好 先生(福島県南相馬市立総合病院 副院長)

2. 飯干 亮太 先生(広島大学病院看護部ICU 看護師長)

3. 山下 十喜 先生(広島県健康福祉局)

4. 森山 信彰 先生(広島大学大学院リーディングプログラム機構
放射線災害復興コース)

16:50~ 閉会挨拶



